

厚生病院だより

すずかけ

第30号 平成20年12月1日

発行／鳥取県立厚生病院 編集／院内広報誌係



厚生病院の基本理念

思いやりと優しさ、真心のこもった信頼される病院

優れた医療を提供し、地域と密着した病院

職員の和を尊び、働きがいのある病院

「切らずに治す大動脈瘤」

腹部大動脈瘤に対するステントグラフトを用いた血管内治療開始

当院では、平成20年9月から、腹部大動脈瘤に対してステントグラフト（金属の網が埋め込まれたポリエステルの筒）を用いた血管内治療（ステントグラフト内挿術）を開始しました。



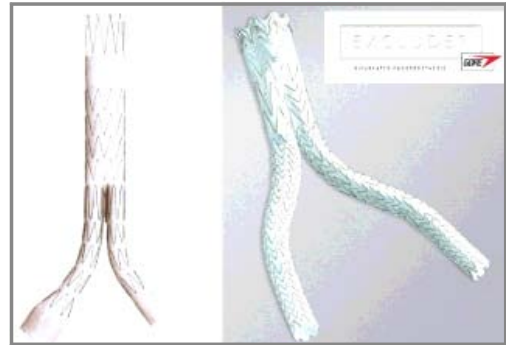
血管内治療の様子

ステントグラフト内挿術とは、両足の付け根を小さく切開し、足の付け根の動脈から人工血管の代わりにステントグラフトを挿入して、腹部大動脈に留置し動脈瘤のある血管を内側から補強することで、血液が動脈瘤へ流れ込むのを防ぐ方法です。

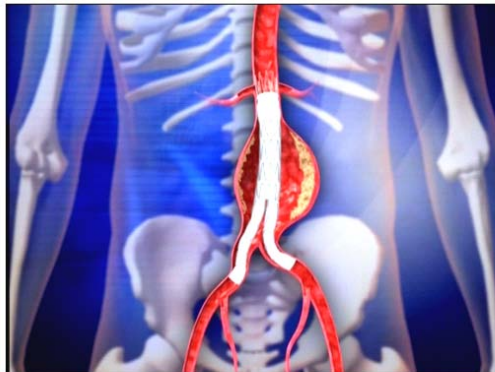
（詳しくは次ページへ）

ステントグラフトにはいろいろな太さ、長さのものがあ、個々の症例の状態に合わせてベストの種類とサイズを選ぶことができます。

従来は動脈瘤が見つかり、小さいあいだは血圧を下げる薬を内服する降圧療法、大きくなれば破裂する前に動脈瘤を切除し、人工血管置換術を行っていました。この方法は耐久性に優れ確実な方法ですが、特に高齢の患者さんの場合は身体への負担が大きくなり、また大きな手術になるため



状態に応じて選べるステントグラフト



ステントグラフト挿入イメージ図

手術自体の危険率も高く、長期間の入院やリハビリが必要になり、術後早期に日常生活に復帰してもらえないこともありました。そこで、できるだけ低侵襲で大動脈瘤を治療しようとして開発されたのが、このステントグラフト内挿術です。

当院では現在まで3症例に本治療を行いました、全例合併症を起こすことなく治療は成功し、退院後すぐに社会復帰しておられます。現在は腹部大動脈瘤ですが、将来的には胸部大動脈瘤にも導入したいと考えています。

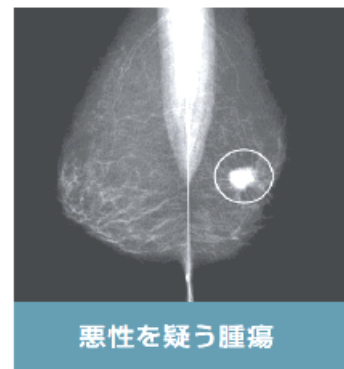
本治療法についての詳細に関しては当院ホームページをご参照ください。また本治療法についての具体的な相談や治療を希望される場合は、毎週火または木曜日の心臓血管外科外来を受診してください。
(外科 (心臓血管外科) 上平 聡)

「マンモグラフィー検診施設」に認定されました!

従来、乳がん検診は視触診により行われてきましたが、これによる死亡率減少効果が証明されず、2000年には50歳以上、2004年には40歳以上はマンモグラフィー(乳房X線撮影)併用検診を行うとする通達が厚生労働省から出されました。その意図するところは、触診では発見できない微小な乳がんをマンモグラフィーで発見していくことです。

検診で撮影されたマンモグラフィーから、微細な石灰化や左右差、腫瘍をチェックし、精密検査が必要な方々を選別していきます。ここで大切なのが、こういった石灰化像や腫瘍像が、はっきりとフィルムに投影されているかどうかということです。そのためには、まず撮影装置が一定の基準を満たしてはなりません。

基準を満たした装置で、訓練を受けた撮影技師が撮影し、はじめて読影に値するフィルムが完成します。そのフィルムの質の高さが評価され、平成20年7月、当院はマンモグラフィー検診精度管理中央委員会から施設認定を受けました。



悪性を疑う腫瘍

マンモグラフィー(乳房X線撮影)装置とその画像

(外科 林 英一)

がん患者サロン「すずかけサロン」開設

10月2日、がん患者サロン「すずかけサロン」の開設式を行いました。

「すずかけサロン」は患者様、ご家族が自由に語り合い、思いを共有することで心の安らぎ、元気を得ていただく場として開設しました。



開設式であいさつをする前田院長

今後、患者様、ご家族が気軽に参加していただけるよう、世話人、スタッフ一同お待ちしております。

がん患者サロン「すずかけサロン」は、毎月第1・第3木曜日の14～16時に開設します。
(お問い合わせは地域医療連携室まで)

開設式には20名以上の患者様、ご家族や関係者の方々に参加していただきました。参加者の間では自然に会話が生まれ、同じ患者同士でなければ分からない悩みや、お互いの経験を話し共感する姿が見られ、和やかな雰囲気の中で過ごしていただくことができました。



語り合う参加者の方々

認定看護師紹介

集中治療室 前田仁美 (集中ケア認定看護師)

集中ケアとは、急性かつ重篤な状況にある患者さまに対して集中的に看護を提供し、同様に精神的危機状況下にあるご家族にも援助を行う分野です。集中治療室には手術後の方、心疾患、脳神経疾患等、あらゆる病態の方が入室されます。そのような方々のケアを行う中で、専門的な知識を身につけたい、根拠ある看護援助をしたいと思い、認定看護師を目指しました。

2004年に半年間の研修を受けたのち、2005年に認定を受けましたが、当時、院内では初の認定看護師で、県内でも二人目ということで、手探り状態での活動開始でした。現在では、看護実践だけでなく、県内の看護レベルアップのため、院外からの研修依頼も引き受けています。院内では、新人研修や最新の専門的知識を広める研修などを行っています。

今後とも自己研鑽を重ね、患者さまの早期回復とご家族の心の負担軽減のため励みたいと思います。



新任医師

内科

さとう とおる
佐藤 徹



本年10月1日より、再び当院に勤務させていただくこととなりました。

少しでも中部地区の医療に役立てるよう努めていきたいと思っております。

よろしくお願いいたします。



減塩食の一例

うす味でもおいしく

入院時食事療養費の特別食加算の減塩食については、平成20年の診療報酬改定により食塩相当量が総量（1日量）7g未満から6g未満とされました。当院では半年間の移行期間を経て、10月1日から腎臓病、心臓病などの7g制限を6g制限に変更しました。

減塩食の献立では、今まで主食として、うどんやそうめん、そばなどを提供していましたが、塩分が1g少なくなったことで、これらのメニューを取り入れることが

難しくなってきました。しかし、今後も新鮮な食材を用いて、だしの風味を生かしたり、香味野菜、柑橘類、香辛料などの持ち味を生かす工夫をしながら、うす味でもおいしいと喜んでいただける食事を提供していきたいと思っています。（栄養管理室）



『きんぴら3兄弟』院内コンサート

9月24日（水）、外来・中央診療棟玄関ホールで、きんぴら3兄弟によるコンサートがおこなわれました。

きんぴら3兄弟は、同好の士3名で演奏活動をされており、今回はメンバーの方が当院を受診されたことを縁に、当院でのコンサートが実現したものです。

懐かしのメロディー、唱歌、軍歌の演奏に合わせ思わず歌詞を口ずさむなど、患者様や家族の方々が約1時間の演奏に聴き入っておられました。

職員ソフトバレーボール大会開催!!

10月4日（土）、如春会（当病院職員の親睦会）初のソフトバレーボール大会が開催されました。

試合開始前は自然と練習に励むチームであふれ、大会への意気込みを感じさせました。

試合が始まると、職場では見ることのない一面を見せる者もあれば、職場同様に相手を思いやる心を失わない？者もありで、白熱したゲームに館内は歓声と熱気に包まれました。

初の大会は大変盛り上がり、楽しいひとときを過ごしなが、それぞれのチームがさらに親睦を深めたことと思います。



「当院にこの人あり」 達人紹介

剣道 山本康智七段

普段は、陰に徹して安全・安心を届けるボイラー技士の山本康智さんは、いつもは柔和な笑顔を絶やさない。しかし、ひとたび剣道着に身を包み竹刀を持てば眼光鋭い剣道七段の剣士に『変身』する。現在、もっぱら指導者として未来を担う若者の育成に汗を流す。

ここで一句 「面と面 向かうが最初 医も剣も」



鳥取県立厚生病院							
平成20年11月18日現在							
診 察 予 定 表							
科名 / 曜日	月	火	水	木	金	土・日	
内 科	一 診	万代 真理 (消化器・肝臓)	野口 直哉 (消化器)	藤瀬 幸	竹田 晴彦 (循環器・糖尿病)	金藤 英二 (消化器・肝臓)	休
	二 診	佐藤 徹	山本 了 (腎臓内科)	山本 芳麿 (呼吸器)	山本 芳麿 (呼吸器)	PM 山本 了 (腎臓内科)	
	三 診	金藤 英二 (消化器・肝臓)	石井 裕繁 (内科・循環器新患)	佐藤 徹	山本 了	野口 直哉 (消化器)	
	新 患						
四 診							
精 神 科			岩田 正明 (鳥大)				
神 経 内 科		甲斐 太		甲斐 太		甲斐 太	
循 環 器 科	AM 澤口 正彦	森 正剛 (循環器科再診)	澤口 正彦	AM 石井裕繁	森 正剛		
小児科	一 診	奈良井 栄	岡田 隆好	奈良井 栄	片山 章	奈良井 栄	
	二 診	AM 片山 章 PM BCG接種 (注1)	予防注射 (注1)	洲崎 一郎 (脳小) (注2)	洲崎 一郎 (脳小) (注2)	AM 岡田隆好	
		PM 前垣(鳥大) 脳小(注3)		花木 啓一 (内分泌・鳥大)(注4)	花木 啓一 (内分泌・鳥大)(注4)	乳児検診 (注5)	
外 科	一 診	玉井 伸幸 (肝・胆・膵)	吹野 俊介 (呼吸器・消化器)	林 英一 (乳腺・消化器)	林 英一 (乳腺・消化器)	吹野 俊介 (呼吸器・消化器)	
	二 診	児玉 渉	上平 聡 (心臓血管)	岸本 祐一郎	浜崎 尚文 (心臓血管)	玉井 伸幸 (消化器)	
整 形 外 科	西原 彰彦	阿藤孝二郎 橋本 達宏	西原 彰彦	西原 彰彦 山家健作(鳥大)	阿藤孝二郎 橋本 達宏		
脳 神 経 外 科	山下 圭一	山下 圭一	(鳥大)	山下 圭一	山下 圭一		
皮 膚 科		足立 孝司 (鳥大)(注6)					
泌 尿 器 科	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康	村岡 邦康		
産 婦 人 科 不妊外来は、 AM8:30-9:00	一 診 (婦人科)	門脇 浩司	竹中 泰子	澤住 和秀	門脇 浩司	澤住 和秀	
	不妊外来	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	竹中 泰子	
	二 診 (産科)	澤住 和秀		門脇 浩司		竹中 泰子	
眼 科	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎	三宅賢一郎		
耳 鼻 咽 喉 科	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充	橋本 好充		
放 射 線 科	仙田 哲朗 (放射線治療・IVR)	仙田 哲朗 (放射線治療・IVR)	矢田 晋作 (IVR)	仙田 哲朗 (放射線治療再診)	矢田 晋作 (IVR)		
総 合 健 診 セ ン タ ー (一 般 検 診)	竹田 晴彦	竹田 晴彦	竹田 晴彦		竹田 晴彦		

(注1) 小児科(二診)の月曜日のBCG接種と火曜日の予防注射は、午後です。予約が必要です。
 (注2) 小児科(二診)の水曜日・木曜日の専門外来(脳神経小児科)は、予約が必要です。なお、第1木曜日は休診になります。
 (注3) 小児科(二診)の月曜日の専門外来(脳神経小児科)は、第1月曜日の午後です。予約が必要です。
 (注4) 小児科(二診)の専門外来(内分泌小児科)は、第1木曜日と第4金曜日です。予約が必要です。
 (注5) 小児科(二診)の金曜日の乳児検診は、14時から受付、14時30分開始です。
 (注6) 皮膚科は、第1、第3火曜日です。なお、11月18日(火)から担当医が山崎医師から足立医師に変更になります。
 診療時間 8時30分から17時まで
 受付時間 新患 8時30分から11時まで
 再来 7時30分から11時まで(自動再来受付機)
 土曜日、日曜日、祝日、平日時間外も救急患者は受付します。

看護師募集!!

当院では、看護師を随時募集しています。
お問い合わせや院内見学をご希望の場合は、
お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】〒682-0804
鳥取県倉吉市東昭和町150番地
鳥取県立厚生病院 看護局
TEL: 0858-22-8181(内線3410)
e-mail: kouseibyouin@pref.tottori.jp



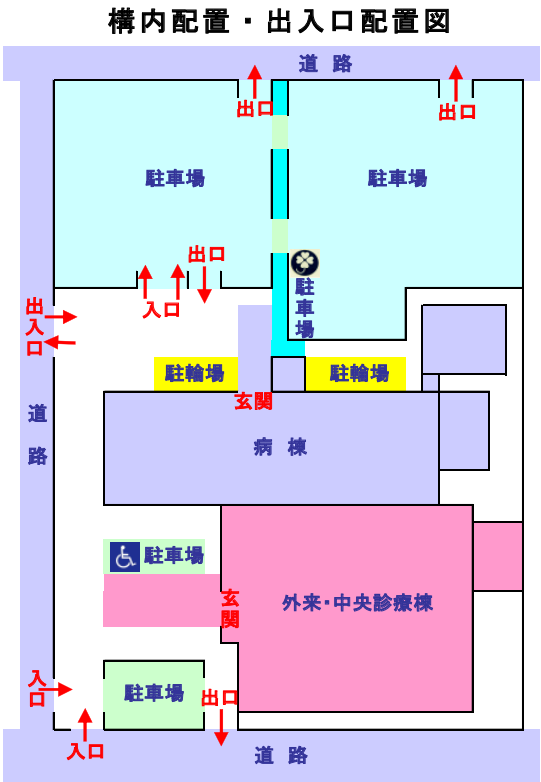
病院概要

名称 鳥取県立厚生病院
所在地 〒682-0804
鳥取県倉吉市東昭和町150番地
TEL 0858-22-8181(代)
FAX 0858-22-1350(代)
HP <http://www.pref.tottori.jp/kouseibyouin/>

診療科目等
内科、精神科、神経内科、循環器科
小児科、外科、整形外科、脳神経外科
心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科
産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、
リハビリテーション科、放射線科
麻酔科、総合健診センター

診療時間
8時30分から17時まで
予約制(再来患者の希望者)もあります

受付時間
☆ 新患: 平日 8時30分から11時まで
☆ 再来: 平日 7時30分から11時まで
☆ 土曜日、日曜日、祝日、平日時間外も
救急患者は受け付けます



写真は災害派遣医療チームの防護着用の様子
(11月7日、災害派遣用医療用品説明会の会場で)